



プレスリリース
February 19, 2013

3月3日（日）ワイキキの夜空を長岡花火ショーが飾る

ホノルル－ホノルルフェスティバルの締めくくりとして3月3日（日）、ワイキキにおいて来訪者や住民が楽しみにしている豪華な長岡花火ショーが再び披露されます。

HONOLULU FESTIVAL FOUNDATION

P.O. Box 8494
Honolulu, Hawaii 96830
Tel (808) 926-2424
Fax (808) 922-1412
www.honolulu festival.com

「昨年のホノルルフェスティバルで初の長岡花火ショーをご紹介でき、大変人気だった事を誇りに思っております。そして、更に再びこの花火を呼び戻し、皆様に楽しんでいただく事が出来ることをとても嬉しく思っています。皆様、カレンダーに印を付けてください、そして、この特別な日曜日には是非ワイキキにいらして、我々と共に花火を楽しんでください。」と、辻野啓一ホノルルフェスティバル財団理事長は述べております。

花火はグランドパレードに続き、午後8時30分開始。そして15分にわたる打ち上げはハワイアン105KINE (105.1FM) による同時音楽中継で演出されます。花火はクイーンズ・サーフに近いワイキキビーチの中央部に位置する

舳船から打上げられますので、ワイキキまたその周辺地域からもこの素晴らしい空中のショーを鑑賞していただくことが出来ます。

昨年のホノルルフェスティバルにおける初の長岡花火ショーは、2012年3月2日、長岡市とホノルル市が正式な姉妹都市になったことに起因しており、二つの都市が強い絆で結ばれたことを記念するものでした。日本においては世界平和の保持の重要性を未来の世代へ伝える目的で、1946年8月1日以来、長岡市にて毎年行われています。



ホノルルフェスティバルについて

ホノルルフェスティバル財団、ハワイ観光局、そして多くの協賛スポンサーによって支援されている第19回目となった2013年の祭典は、2013年3月1日～3日の3日間開催、ワイキキの3箇所にて、日本、中国、台湾、韓国、オーストラリア、フィリピン、ハワイ、アメリカ本土からの参加者により、芸術、文化的展示物、エンターテイメント・パフォーマンスが行われます。入場は無料です。

「パシフィック・ハーモニー」、そして今年のテーマ「世界を変える合言葉 ～交流・学び・そして感動～」の下、ホノルルフェスティバルは、ハワイとアジア-環太平洋の人々の文化・民族交流の促進を目標としています。

###

メディア・コンタクト

McNeil Wilson Communications

Alicia Yoshikami,

(808) 539-3409 / Alicia.Yoshikami@AnthologyGroup.com